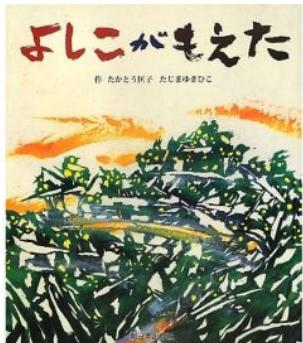


二冊の絵本と空襲のお話会



『よしこがもえた』

1945年7月3日の姫路空襲のさ中、6歳の姉の手からもぎとられ3歳のよしこは炎の中に消えていった。

詩人・たかとう匡子さんの詩集『ヨシコが燃えた』が、染色作家の田島征彦さんとのコラボレーションでこの夏、絵本になりました。

『諏訪山動物園ものがたり』

—戦時下の動物園と子どもたち—

忘れないで！！戦争の犠牲になった動物たちがいたことを。

戦況の悪化に伴い、動物園の動物たちが殺処分されたことを皆さんにはご存じですか。元小学校教諭・池見宏子さんは、戦時中、神戸にあった諏訪山動物園を舞台に、創作絵本を出版されました。



ことし前後してうまれた二冊の絵本の作家をお迎えし、お話し会を開きます。
みなさまのおいでをお待ちしています。 事前申込不要 先着90人まで

Guest たかとう 匡子 (詩人)

田島 征彦 (版画家・絵本作家)

池見 宏子 (神戸子どもと教育ネットワーク代表)

《神戸空襲を忘れない -いのちと平和の碑- 建設準備中間報告》

日 時 2012年12月8日 (土)

入場無料

午後1時半～4時 (1時開場)

場 所 神戸市教育会館 4階 404号会議室

〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10番5号 電話：078-222-4111

アクセス：JR・阪神「元町」駅(東口)より鯉川筋北へ徒歩10分・市営地下鉄「県庁前」駅(東1番出口)より東へ徒歩5分。

主催 神戸空襲を記録する会

問い合わせ先 〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通1-4-10-409 (中田政子方)

TEL 078-642-2518

協 力 火垂るの墓を歩く会・歴史資料ネットワーク

後 援 神戸新聞社・神戸文学館・サンテレビジョン